



ことしも色鮮やかなチューリップが来場者を迎えるハウステンボス

広報  
No.641

# させぼ



広報させぼ 編集長  
「キューちゃん」

特集 新たな一歩を  
踏み出す若者たち

2~5p

今月の主な内容

平成16年度施政方針、市町村合併など	6~9p
市民の広場	10~11p
施設だより、イベント	12~13p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	22~23p
九じろうの取材日記	24p

4月  
2004 April

PUBLIC RELATIONS SASEBO



(写真上)「上手にできたよ」と  
一対の雛人形を手にして満足顔  
の男の子

(写真右) 折り紙の着物のお  
雛様を、ヨーグルト容器に張  
り付けて作品は完成



最寄りの会場をご利用ください  
親子と一緒に遊びを楽しめる場  
として親しまれているシーユーで  
すが、子どもを通して知り合った  
保護者同士が、さまざまな情報を  
交換し、交流を深める場としても  
活用されています。  
保育士が担当する育児相談など  
もご利用ください。

「シーユー」は、子ども発達セン  
ターや市内の地区公民館などを会  
場にして、定期的に開催されてい  
る「親子遊び」の場です。  
子ども発達センターの保育士・  
浪花清子さんと山口真理子さんが  
巡回し、工作や親子体操の指導を  
するほか、交通安全講習や育児講  
座なども行われています。

## 九じろうの 取材日記

巡回子育て支援  
「シーユー(またね!)」

季節を感じる工作と  
親子で歌う「鬼のパンツ」  
2月25日の三川内地区公民館に  
は、就園前の乳幼児と保護者11組  
25人に加え、地域のボランティア  
2人が集まり、工作や体操、救急  
救命講習会に参加しました。  
最初にヨーグルトの空き容器と  
和紙の折り紙、凧糸などを使った  
「パラシユート雛人形」を作りま  
した。容器にお雛様を逆さまに  
張ってしまったり、パラシユート  
の糸が途中で絡まったりという失  
敗もありましたが、個性的な鼻  
立ちのお雛様が出来上がりました。  
次は「鬼のパンツ」などの歌に  
合わせ、親子で体操をしました。  
保育士の振り付けを真似て、小さ  
な手足を動かす子どもたちは、と  
ても元気でした。

乳幼児対象の救急救命講習会  
最後に、東消防署の救急救命士  
から、人形を使った救急時の「心  
臓マッサージ」と「人工呼吸」法  
の講習を受けました。  
保護者の一人、里見由美子さん  
は、のどに物が詰まったときの対  
処法について質問しました。「背  
中をたたいて吐かせる」や「掃除  
機は口内を傷つけるので要注意」  
など、実演を交えた講師の回答に  
参加した保護者たちは納得顔でう  
なずいていました。

(写真下) 人形を使った心  
臓マッサージの講習で、力  
加減を確認する参加者



編集長から「一言」  
新年度のスタートです。新たな  
気持ちで頑張りたいと思います。  
今回の特集では、さわやかでフ  
レッシュな若い人たちに出会うこ  
とができ、自分にもこんなときが  
あったなあと懐かしく思いました。  
いやいや、まだ  
まだ若い(つも  
り)です。(K)



シーユーの開催日と  
場所は、本紙「健康と  
福祉」19ページをご参  
照ください。

広報 させぼ

4月1日発行

※「広報させぼ」は再生紙を使用しています。

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL 0956-24-1111 FAX 25-2184  
〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp 印刷/中央印刷有限公司